

協働事業 審査結果

事業名		審査項目							合計	
		公益性 ※	課題の解決 ※	効果・成果	役割分担	相乗効果	先駆性 専門性 柔軟性等	適正な予算		実現性 ※
1	【市提案】自治・町内会活動支援のためのハンドブック作成事業 ※1	4.0	3.6	3.4	3.8	4.0	3.2	3.8	3.8	29.6
	担当課: 地域のつながり推進課									
2	【団体提案】発達支援・特別支援教育に関する情報紙の製作	4.4	4.2	3.8	3.6	3.4	3.6	3.4	3.6	30.0
	担当課: 発達支援室 障害者福祉課 教育指導課									

・市との協議に進める団体の提案は、※印の項目の平均点が3点以上で、かつ合計が24点以上。

・※1・・・条件付きでの採択となります。

鎌倉市協働事業選考委員会からの講評

<p>●自治・町内会活動支援のためのハンドブック作成事業</p> <p>内容的には、すごく意味のある事業だと思うが、自治・町内会という組織を深く理解しないと、意味のあるハンドブックの作成は難しいのではないかと。提案事業を市(担当課)と共に協議することや自治・町内会についても理解を深めてから取り組んでいただきたい。</p> <p>●発達支援・特別支援教育に関する情報紙の製作</p> <p>発達障害への取り組みが始まってまだ時間が経っておらず、扱いが難しいことや、発達障害に対する意識が全然ない方も多い中で、現状を知るとい意味で今回の提案された事業は効果があると期待している。</p> <p>3課が担当課となっているということで、それぞれの課が求めている内容に対して団体がちゃんと調整出来るのかどうかや、課の担当を超えた、市民目線でのアプローチで見せる新しいやり方が重要になる。</p> <p>発達支援や特別支援教育について、地域で支えていくために、市民活動団体と市がチームで支えていくことはとてもよいと思ったので、何を求められていて、どういうことをやれば役に立つのかを整理し、企画を充実させて、現状把握をしっかりとした上で、意味のある情報紙を作成していただきたい。</p>
---